

彦根市子ども・若者プラン 令和4年度新規・拡充事業の取組状況

資料1

基本目標		I 子ども・若者の健やかな育ちに向けたまちづくり	
基本施策		(1) 子ども・若者を応援する体制の整備・充実	
		事業名	担当課
①	<p>昨年度まで外部委託していた事業を今年度より少年センターが担当し、子ども・若者総合相談窓口として、生きづらさのある子ども・若者が、社会生活を円滑に営むことができるようにサポートあるいはコーディネートをする取組を行った。具体的には、困りごとの相談を受ける相談活動や臨床心理士によるカウンセリング、引きこもり傾向の若者の居場所としてのサロンやその家族の交流会である家族サロンを実施した。</p> <p>実績：相談件数（延べ数）545件（電話・来所・個別面談含む）相談実人数98人（令和5年1月末現在）【4】【106】</p>	子ども・若者総合相談事業	少年センター
基本施策		(2) 子ども・若者育成のための社会環境づくり	
②	<p>彦根市図書館整備基本計画の見直し</p> <p>令和5年1月に「彦根市図書館整備基本計画改訂（素案）」を公表し、意見公募を実施した。【24】</p>	図書館運営・施設管理事業	図書館
③	<p>彦根市立図書館大規模改修</p> <p>彦根市立図書館施設適正管理計画に基づき、令和4年～6年度の3カ年事業で大規模改修を行う。</p> <p>令和4年度実施事業</p> <p>設計：トイレ改修、昇降機・空調機の更新</p> <p>工事：受変電設備等の更新、昇降機更新、屋内消火栓・消火栓ポンプ更新</p> <p>【24】</p>	彦根市立図書館大規模改修事業	図書館
④	<p>旧ひこね燦ばれすを図書館化するための取組み</p> <p>旧ひこね燦ばれす図書館化の調査検討を行い、「旧ひこね燦ばれす図書館化調査検討報告書」をとりまとめた。令和5年1月に、この結果を踏まえ策定した「旧ひこね燦ばれす施設適正管理計画（素案）」を公表し、意見公募を実施した。</p> <p>【24】</p>	旧ひこね燦ばれす図書館化事業	図書館
基本目標		II 子ども・若者の育ちに応じたまちづくり	
基本施策		(1) 地域における子育て支援の充実	
⑤	<p>三津町の認定こども園ひかりの森内に地域子育て支援センター「さんさんひろば」を新たに開設し、彦根市子ども・若者プランで掲げていた地域子育て支援センターを4か所開設するという目標を達成することができた。新たに南部地域に設置したことで、市内全域で地域子育て支援センターを開設することとなり、在宅乳幼児とその保護者に対する支援体制の充実を図ることができた。</p> <p>さんさんひろば利用実績(令和5年1月末現在)：2,152人 【34】【35】</p> <p>【169】【224】</p>	地域子育て支援事業	子ども・若者課
基本施策		(2) 保育・教育の充実	
⑥	<p>フリースクール等民間施設を利用する保護者が負担する通所料・授業料の一部を、世帯の所得区分に応じて補助した。不登校児童生徒の社会的自立に向け、多様な学びを支援することができた。3か月ごとの交付申請における4月～12月のべ交付件数・・34件 【68】</p>	フリースクール等民間施設利用児童生徒支援補助事業	学校支援・人権・いじめ対策課
⑦	<p>放課後児童クラブにおける放課後児童支援員等への支援として、処遇改善(人件費向上)に取り組んだ。</p> <p>実績：14小学校の放課後児童クラブにて実施【72】</p>	放課後児童健全育成事業	生涯学習課
⑧	<p>育児休業により退園した児童の保護者が仕事復帰する時期に合わせて再び保育所等の利用ができるように、対象施設に対して利用枠を確保するための給付を行った。(令和4年度実績見込：7園、9世帯、15人、延べ確保件数(月数)85件(月))</p>	施設型給付費等支給事業	幼児課
基本施策		(3) 社会参加や自立に向けた支援	
基本目標		III みんなが共に育つために子ども・若者を支援するまちづくり	
基本施策		(1) 児童虐待・配偶者に対する暴力などの防止	
基本施策		(2) 青少年の非行防止	
基本施策		(3) ひきこもりやニートなどへの支援	
⑨	<p>【再掲】</p> <p>昨年度まで外部委託していた事業を今年度より少年センターが担当し、子ども・若者総合相談窓口として、生きづらさのある子ども・若者が、社会生活を円滑に営むことができるようにサポートあるいはコーディネートをする取組を行った。具体的には、困りごとの相談を受ける相談活動や臨床心理士によるカウンセリング、引きこもり傾向の若者の居場所としてのサロンやその家族の交流会である家族サロンを実施した。</p> <p>実績：相談件数（延べ数）545件（電話・来所・個別面談含む）相談実人数98人（令和5年1月末現在）【4】【106】</p>	子ども・若者総合相談事業	少年センター

基本施策 (4) 障害のある子ども・若者への支援		事業名	担当課
⑩	遠隔手話通訳システムを導入したことにより、聴覚障害者が新型コロナウイルス感染症への感染が疑われる場合の病院受診時に、手話通訳者の派遣をすることなく、患者と医師等とのコミュニケーションを確保することができた。(実施件数1回)【109】	コミュニケーション支援事業	障害福祉課
⑪	一部の用具の基準額変更により、県内他市と比べて手厚い給付額となる用具があったことから、他市からの問い合わせが増えた。【109】	日常生活用具給付等事業	障害福祉課
⑫	障害のある人の就労の機会および安定した就労を支援するため、通勤や職場等における支援を行う事業であり、本事業を活用(通勤支援)いただくことで継続して就労できた。(対象者1名)【109】	雇用施策連携重度障害等就労支援特別事業	障害福祉課
⑬	タクシー運賃助成件の1乗車あたりの利用枚数制限を2枚から4枚に変更したことにより、令和3年度と比較し、助成額が増えた。【109】	自動車燃料・福祉タクシー運賃助成事業	障害福祉課
⑭	広報ひこねの情報提供量を向上させることができた。【109】	障害者情報提供推進事業	障害福祉課
基本施策 (5) ひとり親家庭など、家庭の状況に応じた支援		事業名	担当課
基本目標 IV 子ども・若者と子育て家庭にやさしいまちづくり			
基本施策 (1) 安心して出産・子育てができる環境づくり		事業名	担当課
基本施策 (2) 乳幼児の発達と保護者への支援			
基本施策 (3) 安全・安心なまちづくり		事業名	担当課
基本目標 V すべての子どもが希望をもって成長できるまちづくり			
基本施策 (1) 子どもたちの学びへの支援		事業名	担当課
⑮	【再掲】 三津町の認定こども園ひかりの森内に地域子育て支援センター「さんさんひろば」を新たに開設し、彦根市子ども・若者プランで掲げていた地域子育て支援センターを4か所開設するという目標を達成することができた。新たに南部地域に設置したことで、市内全域で地域子育て支援センターを開設することとなり、在宅乳幼児とその保護者に対する支援体制の充実を図ることができた。 さんさんひろば利用実績(令和5年1月末現在):2,152人【34】【35】【169】【224】	地域子育て支援事業	子ども・若者課
⑯	【再掲】 フリースクール等民間施設を利用する保護者が負担する通所料・授業料の一部を、世帯の所得区分に応じて補助した。不登校児童生徒の社会的自立に向け、多様な学びを支援することができた。3か月ごとの交付申請における4月~12月のべ交付件数・・・34件【68】	フリースクール等民間施設利用児童生徒支援補助事業	学校支援・人権・いじめ対策課
基本施策 (2) 子どもたちの育ちへの支援		事業名	担当課
基本施策 (3) 相談支援体制の充実		事業名	担当課
⑰	【再掲】 三津町の認定こども園ひかりの森内に地域子育て支援センター「さんさんひろば」を新たに開設し、彦根市子ども・若者プランで掲げていた地域子育て支援センターを4か所開設するという目標を達成することができた。新たに南部地域に設置したことで、市内全域で地域子育て支援センターを開設することとなり、在宅乳幼児とその保護者に対する支援体制の充実を図ることができた。 さんさんひろば利用実績(令和5年1月末現在):2,152人【34】【35】【169】【224】	地域子育て支援事業	子ども・若者課